



「沖縄美ら海水族館」が目的の人には絶対便利。

バスは毎日9便運行しているが、空港発9時30分の便は途中停車する所が少なく、美ら海へ直行する（この便のみ予約可能）。外国からの観光客にも人気で、シーズンには混み合うこともあるので、予約可能な便が安心だ。料金は那覇空港国内線から記念公園前（美ら海水族館）まで2000円。



那覇空港国内線ターミナルの2番バス乗り場から出発する。車体のドア横に書かれた「YKB」の文字が目印。那覇市内では「県庁北口」（パレットくもじの前）からの乗車がわかりやすい。

📍やんばる急行バス
☎0980-56-5760
<http://yanbaru-expressbus.com/>



海中道路周辺の海はマリンスポーツに最適。

旅もおすすめだ。沖繩本島の東岸にある勝連半島。この途中から平安座島へと続く海中道路を通り、さらに橋でつながった宮城島までバスで行くことができる。バスの窓から見える海中道路の左右の海。平安座島の石油備蓄基地や、平安座島と宮城島の間に架かる短い橋、宮城島の崖から見える海の美しさなど、見どころいっぱい。終点は伊計島の共同売店前。小さな旅気分を満喫できるおすすめルートだ。



海中道路に続く平安座海中大橋。

3年前にスタートしたやんばる急行バスは、那覇空港から「沖縄美ら海水族館」へ簡単&リーズナブルに行ける便利なバス。那覇市内を経由して沖縄自動車道に入り、途中、伊芸サービスエリアでのトイレ休憩を含め、約2時間〜2時間半で沖縄美ら海水族館に到着する。



おすすめ 3

海中道路を走って一番先の島までバスで行ってみよう！

高速バスで「喜舎場」まで行き、最寄りの「北中城村役場前」から沖縄バス52番、61番に乗り換え、JA与那城前で下車。ここから平安座総合開発の小型バスに乗り換える。JAおきなわ与那城支店前～伊計共同売店前は約50分、1日7往復あり、浜比嘉島にも渡る。

📍平安座総合開発
☎098-977-8205

おすすめ 1 空港から一直線に「美ら海」へ！ やんばる急行バス

全国的に路線バスの旅が注目されています。沖縄の言葉で語る地元のお年寄りたちのおしゃべりや、子どもたちの笑い声に耳を傾けながらのんびりとバスに揺られる時間も楽しいもの。しかも車窓には沖縄の美しい風景！観光に便利な路線バス乗りこなす術をご紹介します。



レンタカーもいいけれど たまにはバスでのんびり行ってみよう！



斎場御嶽で静かな時間を。



斎場御嶽入口バス停。

途中の東陽バス本社（「新里入口」停留所近く）で、那覇方面を走る大型バスと斎場御嶽方面を走る中型バスに乗り換えるのだが、そんなこともバス旅ならではの貴重な体験だ。

📍東陽バス
<http://toyobus.jp/>

琉球最高の聖地である斎場御嶽に行きたい！という人には、東陽バスの38番志喜屋行をおすすめしたい。那覇市内から1時間弱で斎場御嶽まで行くことができる（「斎場御嶽入口」下車）。バスは那覇市内から与那原に向かい、ここから国道331号線に入って、ひたすら海沿いを走る。このバスは運転手さんとお客さんとの距離が近くて、地元のお年寄りたちのおしゃべりがBGM。サトウキビ畑が続く南部の風景のなか、バスの時間を楽しもう。

おすすめ 2

のんびり南部をバスに揺られて斎場御嶽へ